

こどもから始まるみどりから始まる

～生きる根っこを育む保育～



建学の精神 〔保育理念〕

「礼節・勤労」

礼節の精神では、愛されることを通して、自分を大切に、まわりの人を大切にできるようになることをめざします。勤労の精神では、遊びに没頭したり、新しいことを考えたり、今やることに一生懸命取り組めるようになることをめざします。

保育方針

- (1) 五感を通して豊かな遊びや活動を体験します。
- (2) お友だちと夢中で遊び、新しい発見を楽しみます。
- (3) 自分や周りの人を大切にします。

関係法規

認定こども園
教育・保育要領

宮崎学園の建学の精神
「礼節・勤労」

特色ある教育・保育

- 脳科学的エビデンスに基づいた幼児教育・保育の実践
- 保育環境改善プログラムの導入
- 宮崎国際大学・宮崎学園短期大学との共同研究
- 音であそぼう(0～5歳児)
- 英語であそぼう(3～5歳児)
- ボールであそぼう(5歳児)

みどり
幼稚園

清武みどり
幼稚園

家庭・地域

保護者・地域人材や
地域施設等の
様々な教育資源の活用
子育ての支援・
子育て相談

宮崎学園中学校
宮崎学園高等学校

宮崎学園
短期大学

宮崎
国際大学

音であそぼう



ボールであそぼう



英語であそぼう



実体験を大切に



実体験を通してからだ(五感)で感じることを大切にしています。「自然のいろ」を見つけに探検に出かけたり、「ひなたとひかげ」に触れて遊んだりする活動を通して、四季のうつろいを感じながら生活します。運動会や発表会などの行事も、園生活の自然な流れのなかで行っていきます。子どもたち自身が楽しみ、進んで取り組める主体性を重視することで、子ども一人ひとりがつ育つ力が豊かになることを願っています。



おもちゃで 遊びを豊かに

令和4(2022)年度より、ヨーロッパ製の知育玩具を各クラスに導入しました。それに伴い、保育室には年齢に即した「あそびのコーナー」を整えました。当園では子ども一人ひとりの主体的な遊びや活動を重視する環境を目指し、遊び込む経験やワクワク・ドキドキする発見のなかで育つことを大切にしています。子ども一人ひとりが興味・関心をもったことに向かっていくこと、自分で考えて関わってみること、お友達と力を合わせて協力すること。遊びのなかで生まれるこれらの経験を通して子どもの育つ力が育まれていきます。これらの育ちは、子どもたちが生きていくうえでのベースになる「生きる根っこ」の部分にあたります。子ども一人ひとりの可能性や個性に寄り添い、支える保育を行うため、先生たちもそれぞれの玩具の特性や多様な遊び方を学び、子どもたちのなかに生まれていく学びの芽を共にしていきます。

